

# 令和元年度雇用実態調査の集計結果

■ 調査時期：令和元年10月

■ 回答数：186施設（回答率62%）

（内訳）

保育所：105施設

認定こども園：61施設

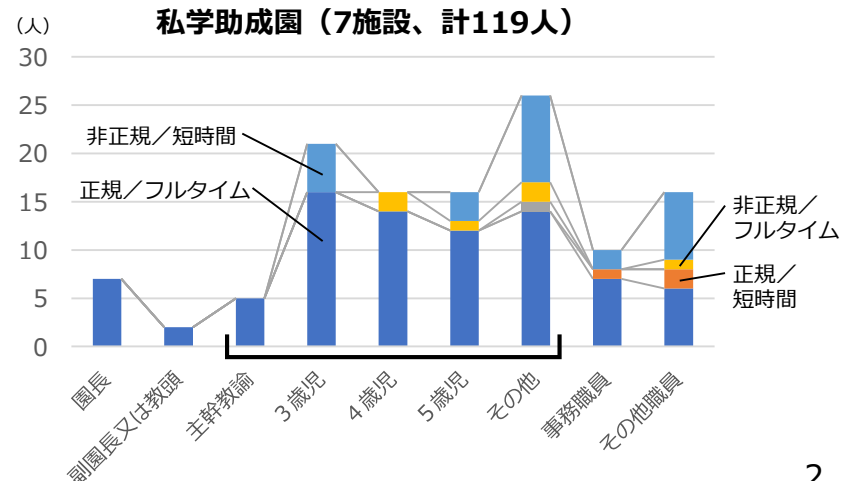
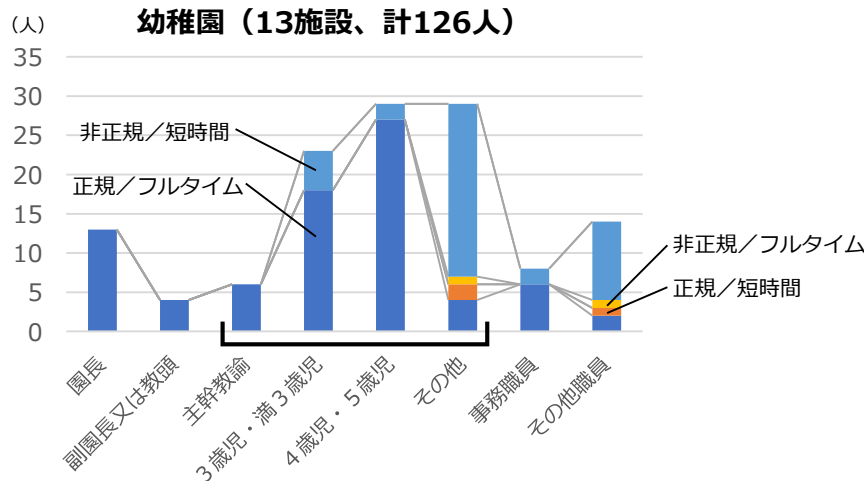
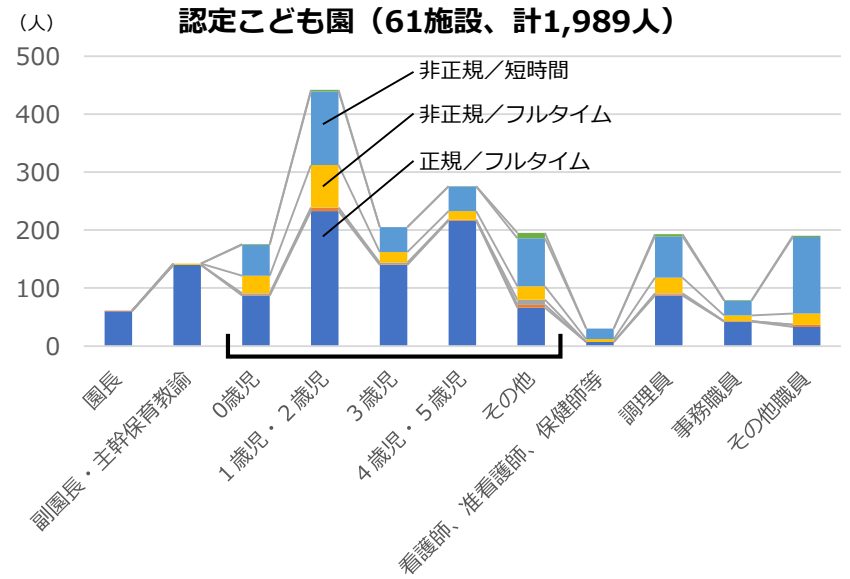
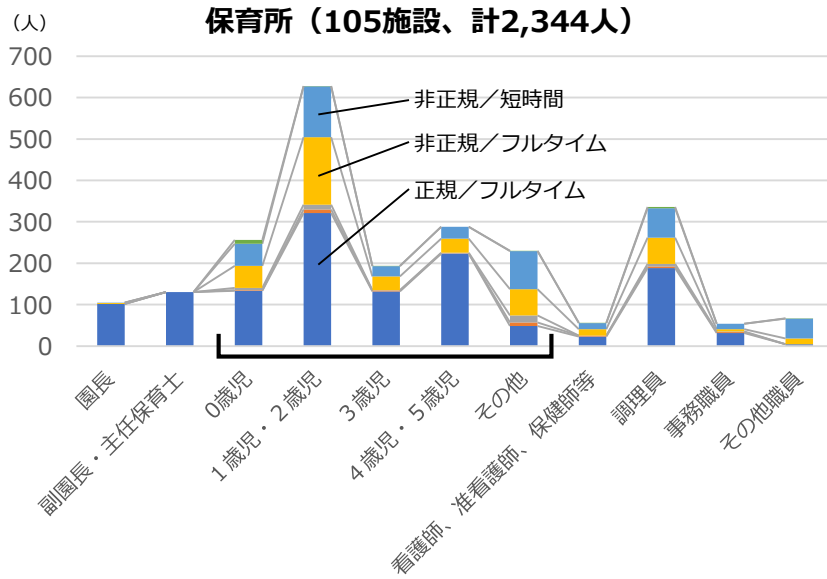
私立幼稚園：13施設

私学助成園：7施設

# I 職員の配置（職別・就業形態別の職員数）

園長・施設長、主任保育士、主幹教諭、以上児クラスの職員、事務職員以外の職種では、ほぼ半数以上が非正規職員。

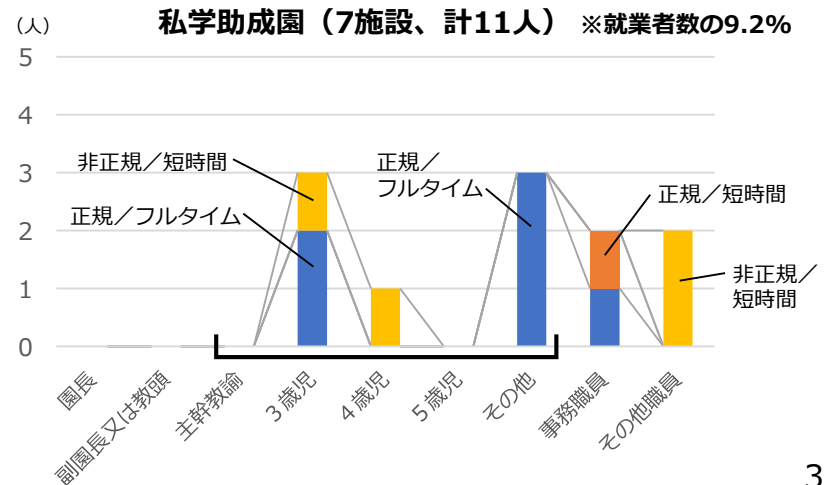
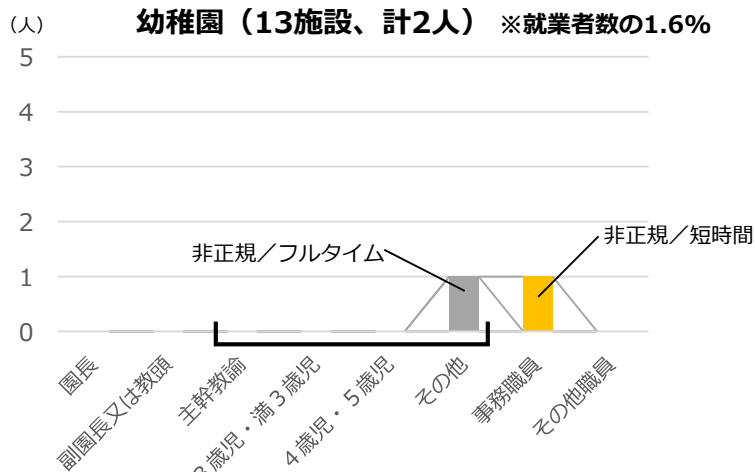
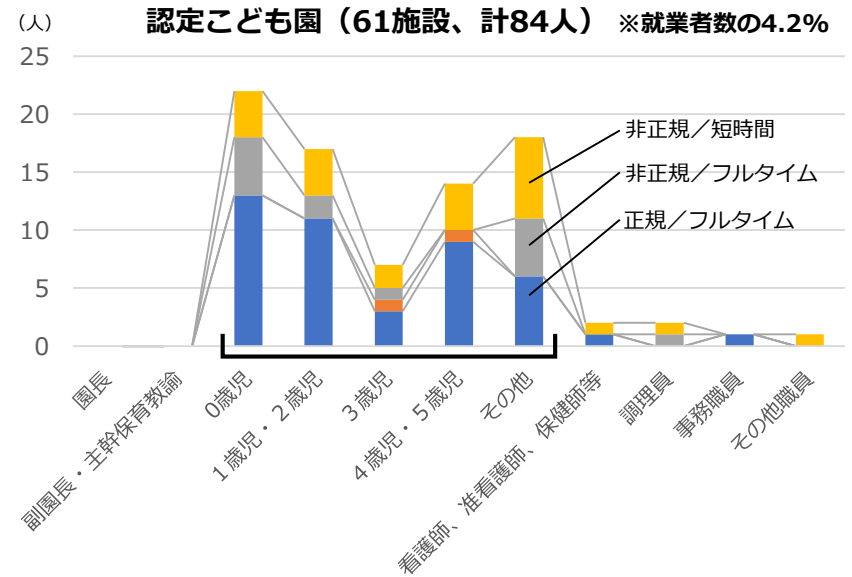
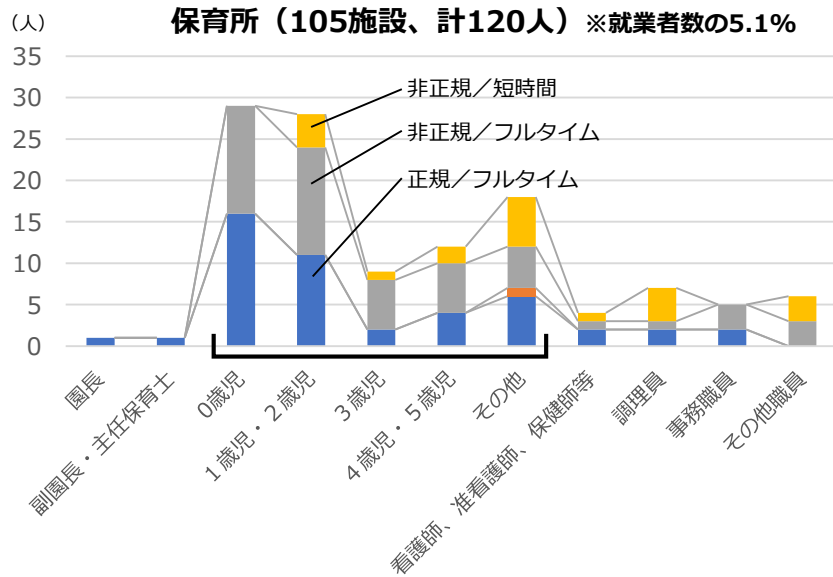
- ・ 保育所、認定こども園では、全体の約4割が非正規職員（未満児担当職員、その他の職員、看護師等、調理員に多い）
- ・ 幼稚園、私学助成園では、全体の約3割が非正規職員（クラスを担当しない幼稚園教諭、その他の職員に多い）



# I 職員の配置（更に配置を希望する人員数）

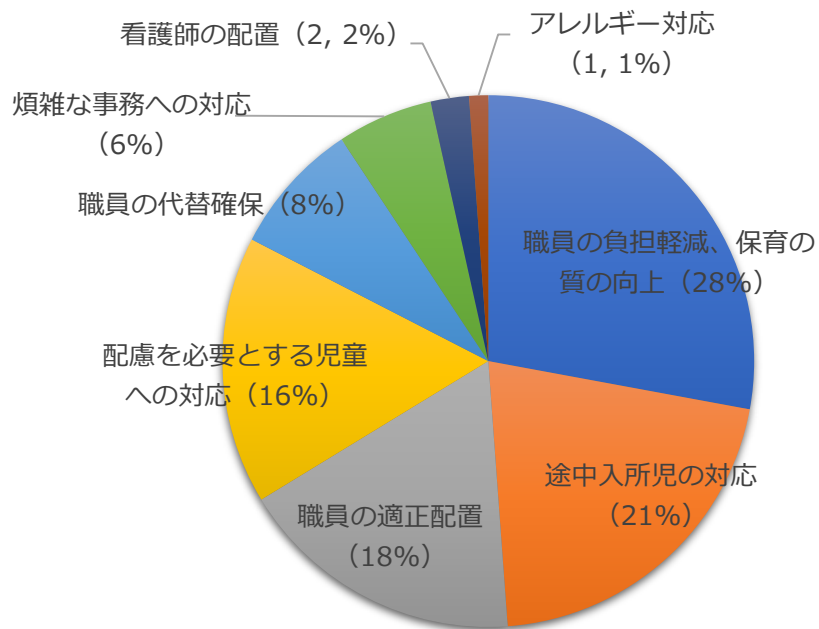
全186施設で更に配置を希望する職員数は合計217人で、就業者数4,578人の4.7%。正規職員の割合は46.5%。

- ・ 保育所では、正規・非正規のフルタイムを希望する傾向。
- ・ 認定こども園と私学助成園では、正規のフルタイムと非正規の短時間を希望する傾向。



## ■ 実人数より更に配置を希望する理由

項目	保育所	認定こども園	幼稚園	私学助成園	合計
職員の負担軽減、保育の質の向上	15	7	1	1	24
途中入所児の対応	8	7	1	2	18
職員の適正配置	12	3			15
配慮を必要とする児童への対応	9	2		3	14
職員の代替確保（産休・育休・病休、研修、退職）	5	2			7
煩雑な事務への対応	2	1		2	5
保健衛生・幼児の健康管理担当の看護師の配置	1	1			2
アレルギー対応	1	0			1
合計	53	23	2	8	86

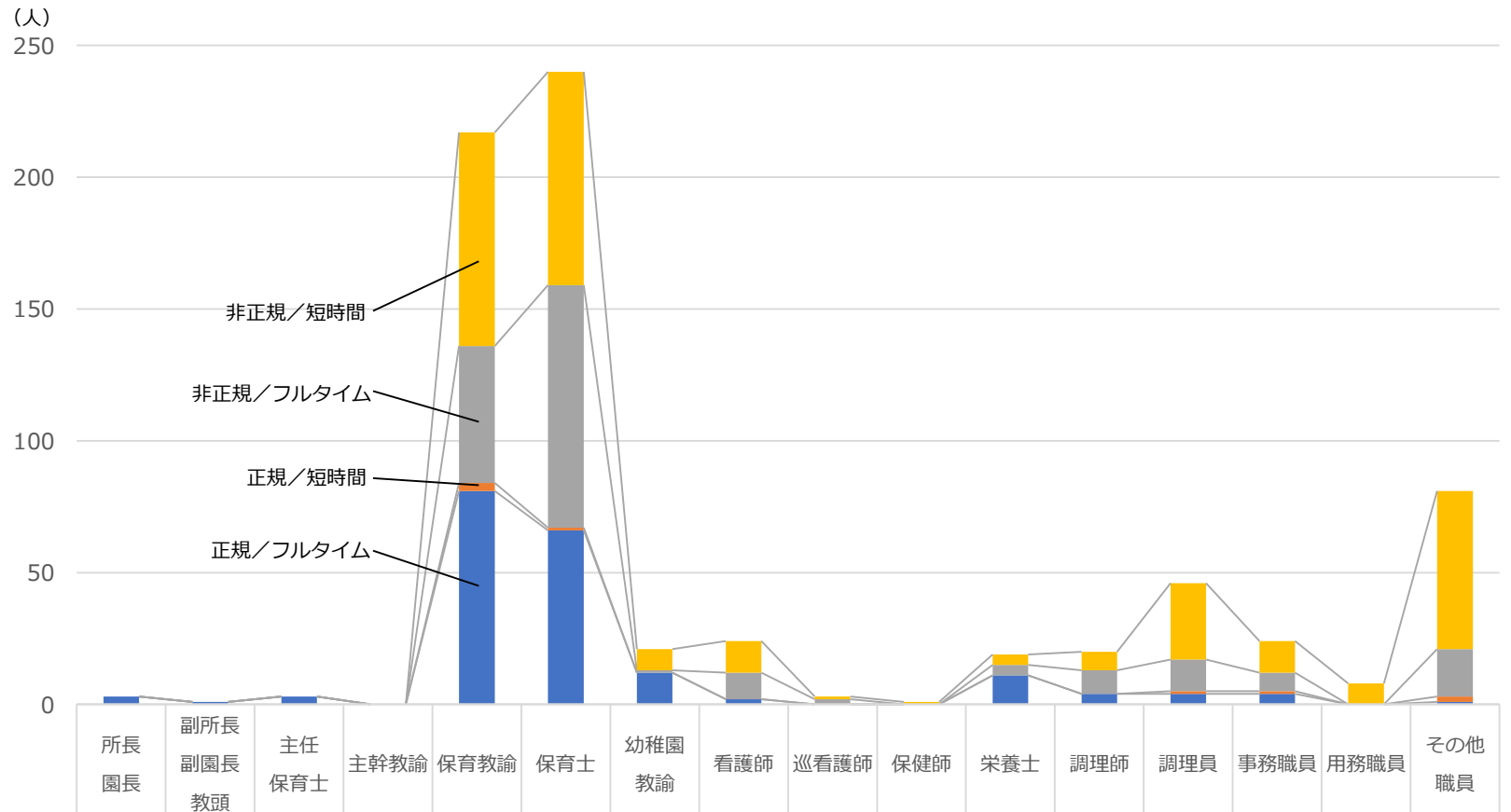


## Ⅱ 職員の採用方法（平成31年4月1日から9月30日までの間に採用した職員）

平成31年4月1日から9月30日までの間に採用した職員（全186施設・711人）は、正規職員28%、非正規職員72%

・保育教諭・保育士・幼稚園教諭（計478人）での割合は、正規職員34%、非正規職員66%

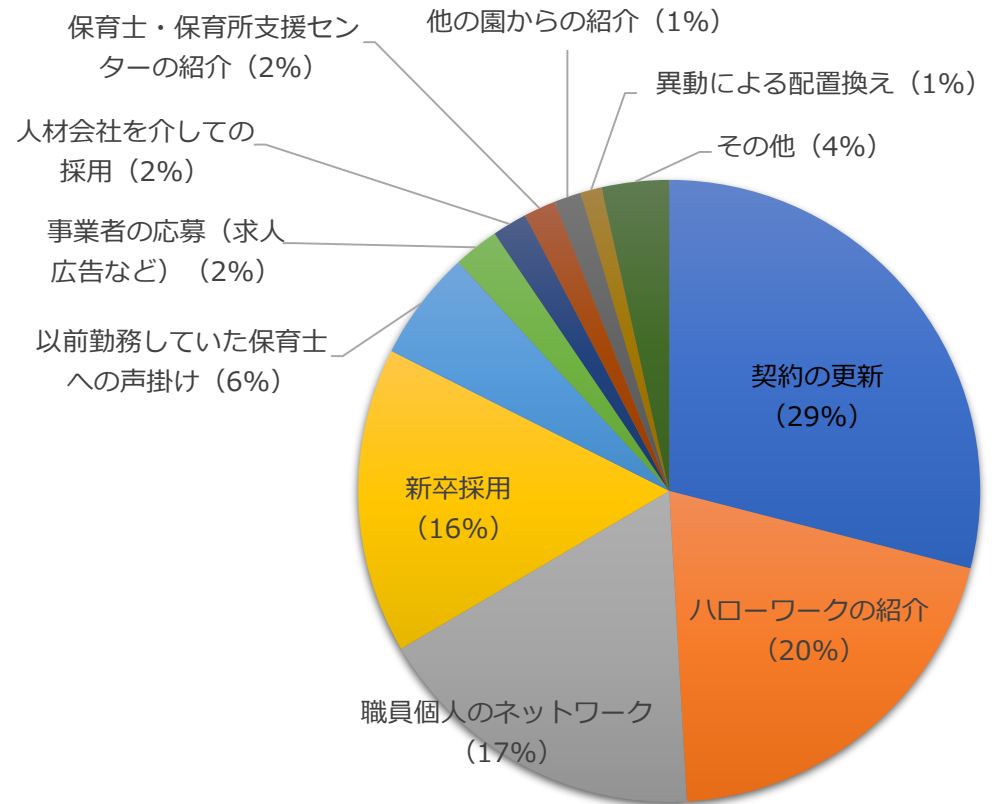
※一定の期間が経つごとに契約を更新している者（例：毎年更新等）についても、上記期間中の更新であれば計上



	所長 園長	副所長 副園長 教頭	主任 保育士	主幹教諭	保育教諭	保育士	幼稚園 教諭	看護師	巡看護師	保健師	栄養士	調理師	調理員	事務職員	用務職員	その他 職員
■非正規職員／短時間	0	0	0	0	81	81	8	12	1	1	4	7	29	12	8	60
■非正規職員／フルタイム	0	0	0	0	52	92	1	10	2	0	4	9	12	7	0	18
■正規職員／短時間	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
■正規職員／フルタイム	3	1	3	0	81	66	12	2	0	0	11	4	4	4	0	1

## ■採用ルート（全186施設）

項目	人数	割合
契約の更新	208名	29%
ハローワークの紹介を受けての求人	144名	20%
職員個人のネットワークによる採用	125名	17%
新卒採用	114名	16%
以前勤務していた保育士への声掛け	41名	6%
事業者の応募（求人広告など）に直接申し込んでの採用	17名	2%
人材会社を介しての採用	13名	2%
保育士・保育所支援センターの紹介を受けての求人	12名	2%
他の園からの紹介を受けての採用	10名	1%
異動による配置換え	8名	1%
指定養成施設の紹介を受けての採用（新卒除く）	0名	0%
その他	25名	3%
<b>合計</b>	<b>717名</b>	<b>100%</b>



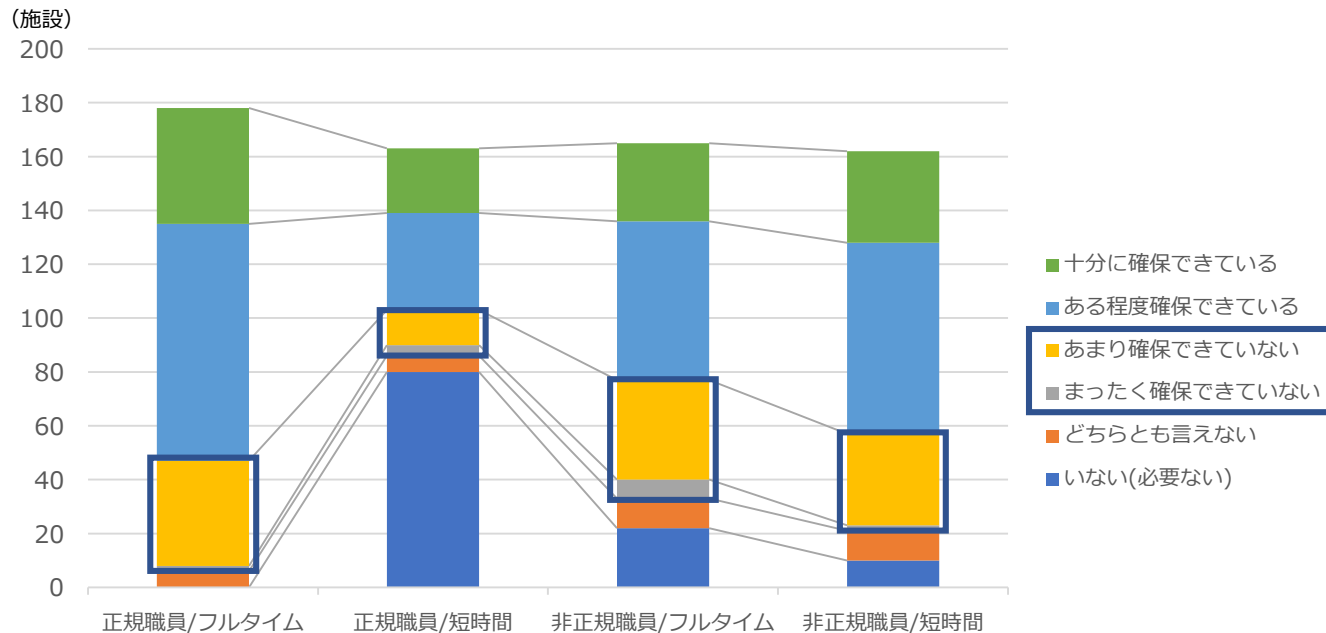
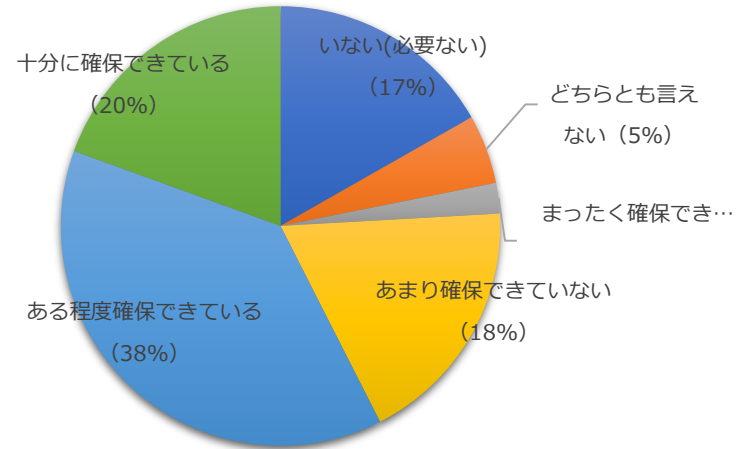
### Ⅲ 職員の採用についてのアンケート

#### ■ 職員（専らもしくは主に保育に従事する職員）の確保について

項目	正/フ	正/短	非/フ	非/短	合計	
十分に確保できている	43	24	29	34	130	19%
ある程度確保できている	88	36	59	71	254	38%
あまり確保できていない	39	13	37	34	123	18%
まったく確保できていない	2	4	7	2	15	2%
どちらとも言えない	6	6	11	11	34	5%
いない(必要ない)	0	80	22	10	112	17%
<b>合計</b>	<b>178</b>	<b>163</b>	<b>165</b>	<b>162</b>	<b>668</b>	<b>100%</b>

正：正規職員      フ：フルタイム  
 非：非正規職員      短：短時間勤務

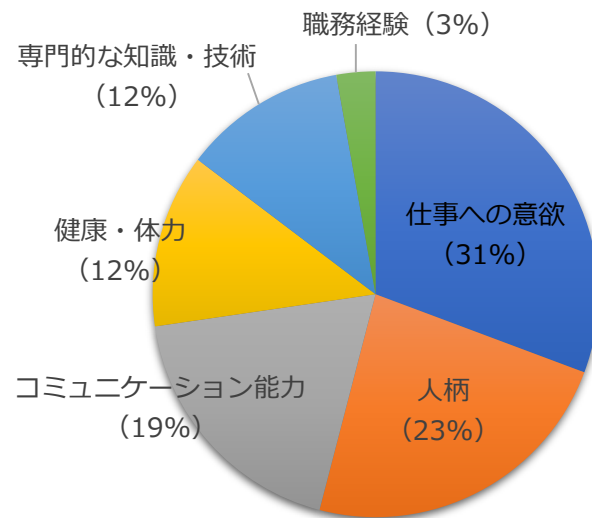
【全体】



## ■採用するにあたって重視すること、求めるもの

項目	合計	
仕事への意欲	163	31%
人柄	124	23%
コミュニケーション能力	99	19%
健康・体力	67	13%
専門的な知識・技術	63	12%
職務経験	15	3%
正社員での勤務経験	0	0%
初職の仕事内容	0	0%
<b>合計</b>	<b>531</b>	<b>100%</b>

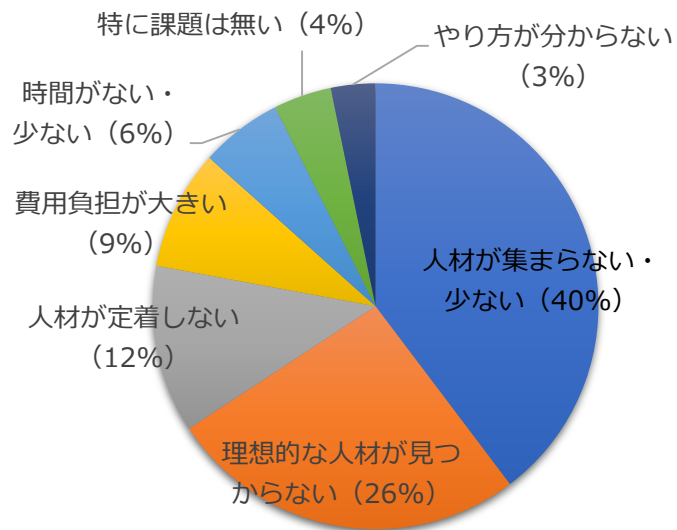
※上位3つまで回答のあった項目を全て計上



## ■採用を行う上での課題

項目	合計	
人材が集まらない・少ない	160	40%
理想的な人材が見つからない	105	26%
人材が定着しない	49	12%
採用をするためにかかる費用負担が大きい	35	9%
採用をするための時間がない・少ない	24	6%
特に課題は無い	17	4%
採用をするためのやり方が分からない	13	3%
<b>合計</b>	<b>403</b>	<b>100%</b>

※上位3つまで回答のあった項目を全て計上



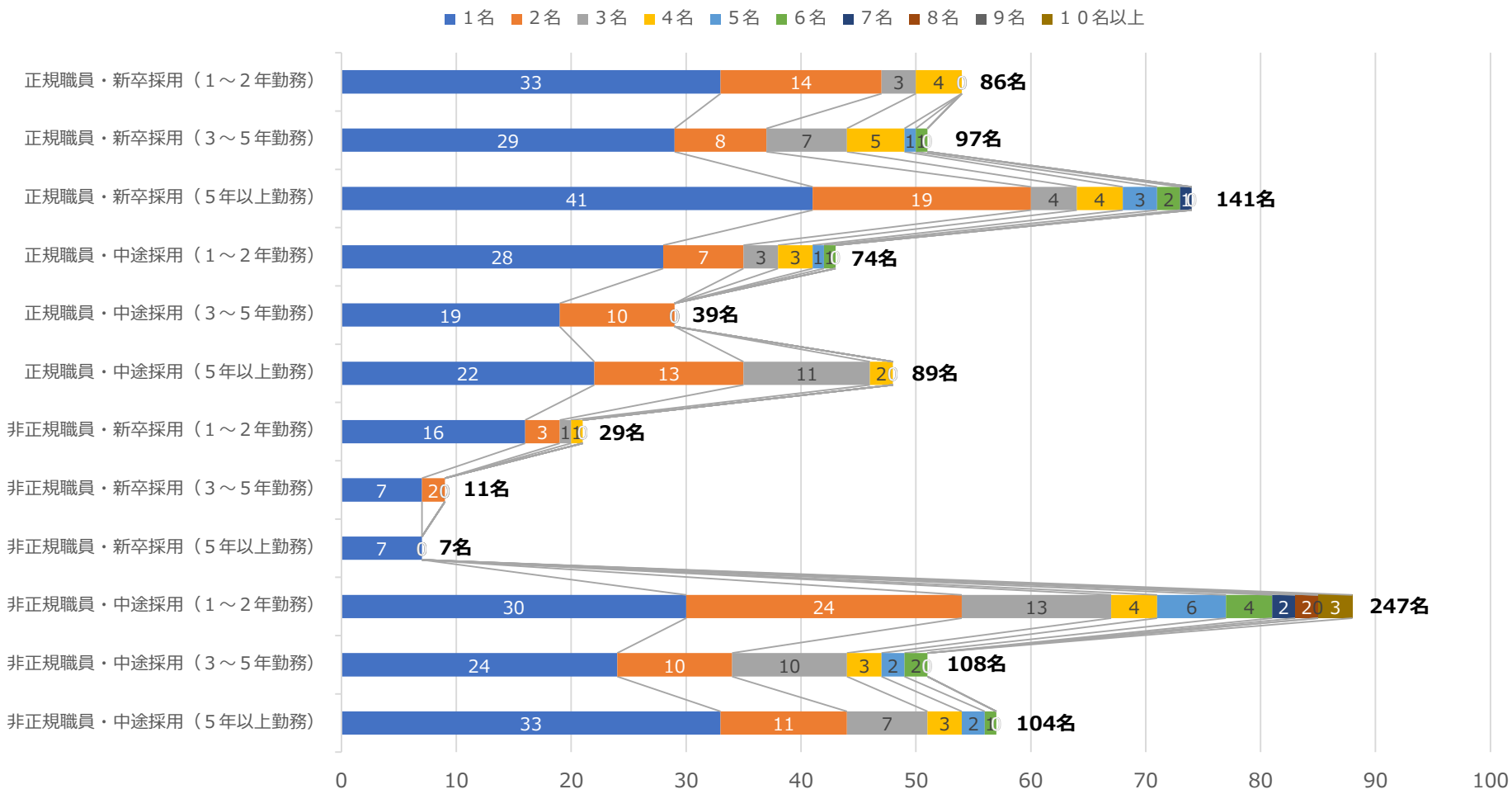


## ■ 過去3年間の職員の離職者数

正規職員は、1～2年勤務よりも5年以上勤務の方が退職者数が多い（新採・中途採用とも同じ傾向）

・非正規職員は、5年以上勤務よりも1～2年勤務の方が退職者数が多い

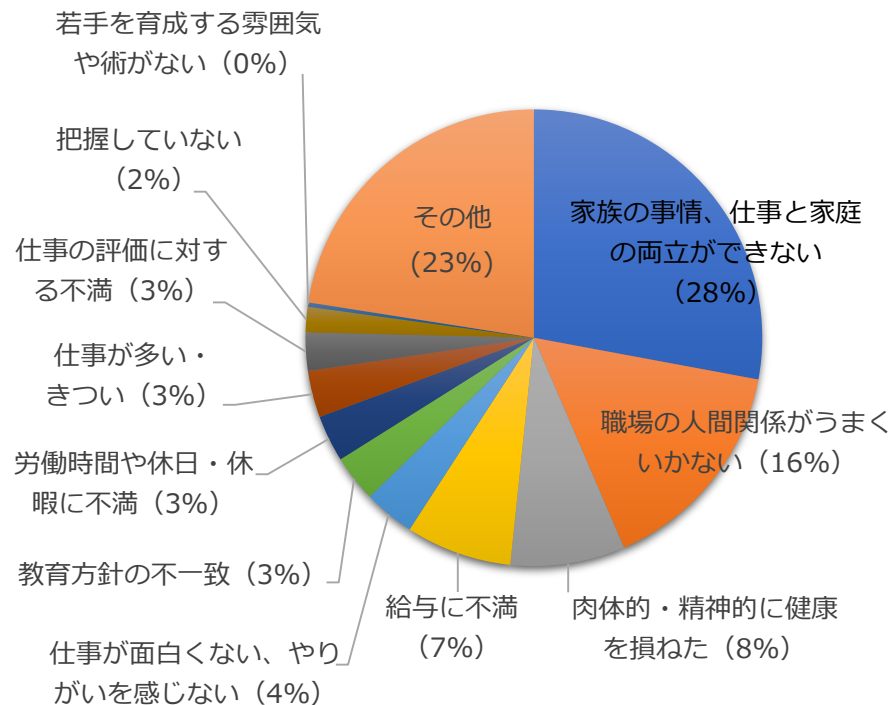
※非正規職員は更新している限り離職者数に含めない。（雇用期間満了等で退職した場合に限りカウントする）



※グラフの数字は施設数。グラフ右側の人数は退職者数

## ■ 職員の離職理由

項目	合計	
家族の事情、仕事と家庭の両立ができない	93	28%
職場の人間関係がうまくいかない	52	16%
肉体的・精神的に健康を損ねた	27	8%
給与に不満	25	8%
仕事が面白くない、やりがいを感じない	12	4%
教育方針の不一致	11	3%
労働時間や休日・休暇に不満	11	3%
仕事が多い・きつい	11	3%
仕事の評価に対する不満	9	3%
把握していない	6	2%
若手を育成する雰囲気や術がない	1	0%
能力開発の機会が少ない、十分な研修が受けられない	0	0%
セクハラ、パワハラがあった	0	0%
その他	75	23%
合計	531	100%



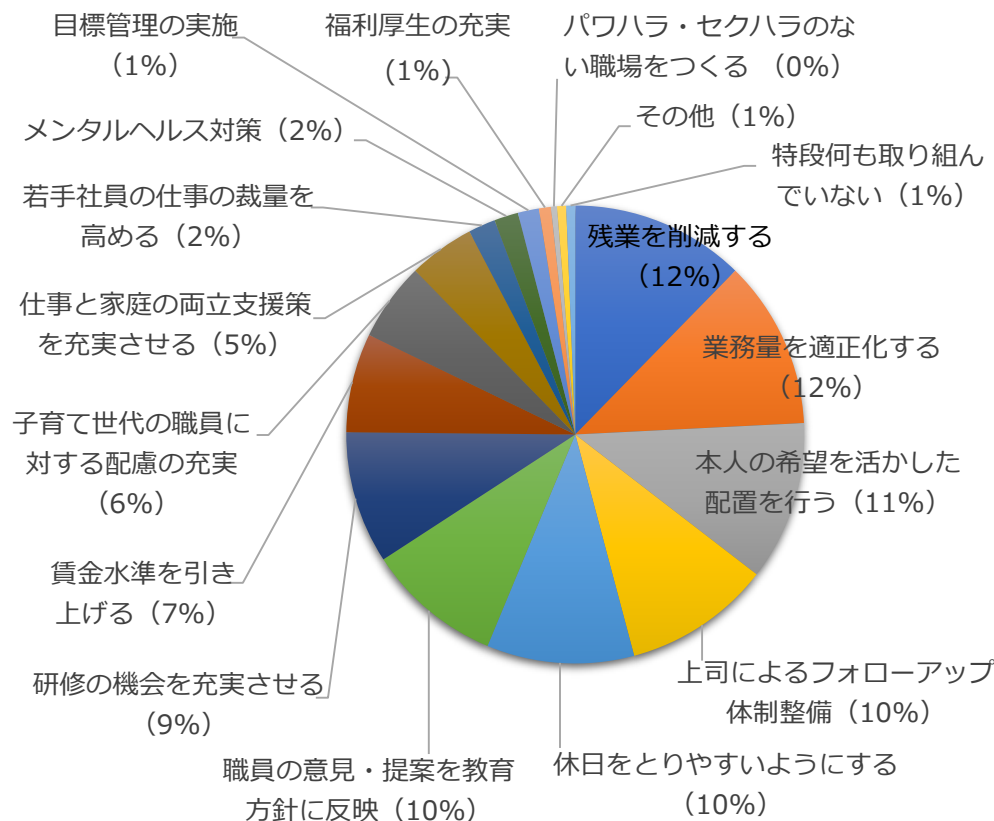
※上位3つまで回答のあった項目を全て計上

### <その他の理由>

- ・結婚、妊娠、出産 (27)
- ・転職、自己都合による退職 (19)
- ・雇用期間満了、解雇 (10)
- ・配偶者の転勤、引越し (6)
- ・転園 (5)
- ・病気、体調不良 (4)

## ■ 職場定着を図る方策（既に実施しているもの、または今後実施を予定しているもの）

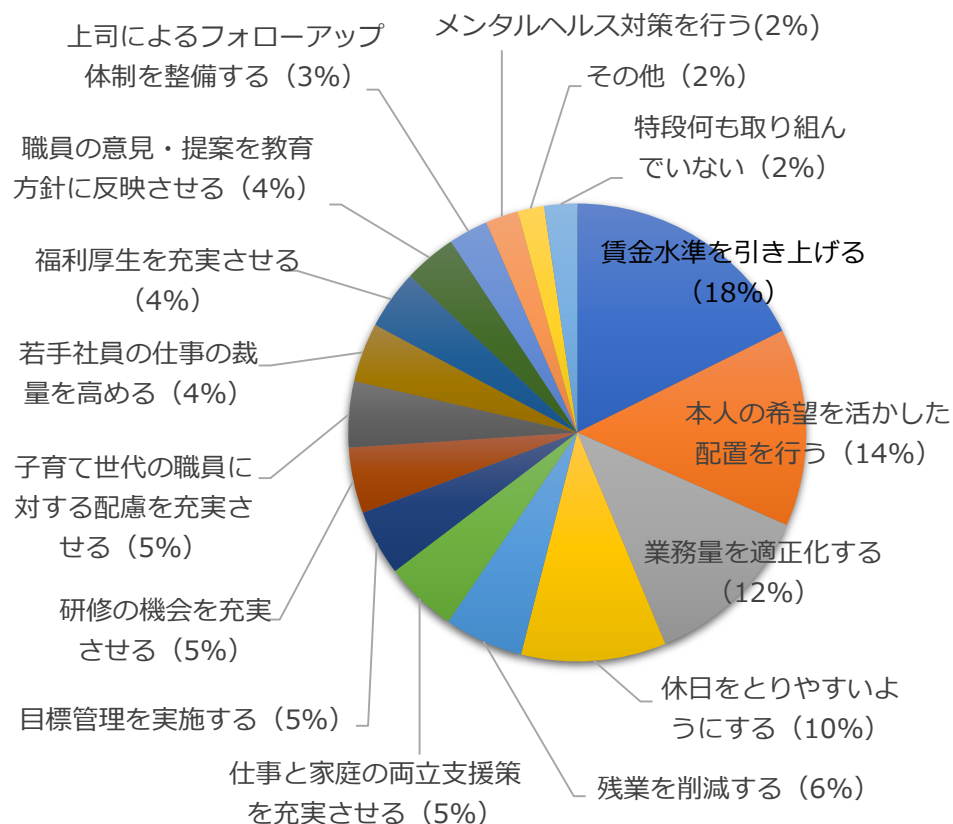
項目	合計	
残業を削減する	58	12%
業務量を適正化する	56	12%
本人の希望を活かした配置を行う	53	11%
上司によるフォローアップ体制を整備する	49	10%
休日を取りやすいようにする	49	10%
職員の意見・提案を教育方針に反映させる	45	10%
研修の機会を充実させる	44	9%
賃金水準を引き上げる	33	7%
子育て世代の職員に対する配慮を充実させる	26	6%
仕事と家庭の両立支援策を充実させる	22	5%
若手社員の仕事の裁量を高める	9	2%
メンタルヘルス対策を行う	8	2%
目標管理を実施する	7	1%
福利厚生を充実させる	4	1%
パワハラ・セクハラのない職場をつくる	2	0%
その他	3	1%
特段何も取り組んでいない	3	1%
<b>合計</b>	<b>471</b>	<b>100%</b>



※上位3つまで回答のあった項目を全て計上

## ■ 職場定着を図る方策（実施が必要だと思うが何らかの理由で実施できないもの、今後も実施する予定がないもの）

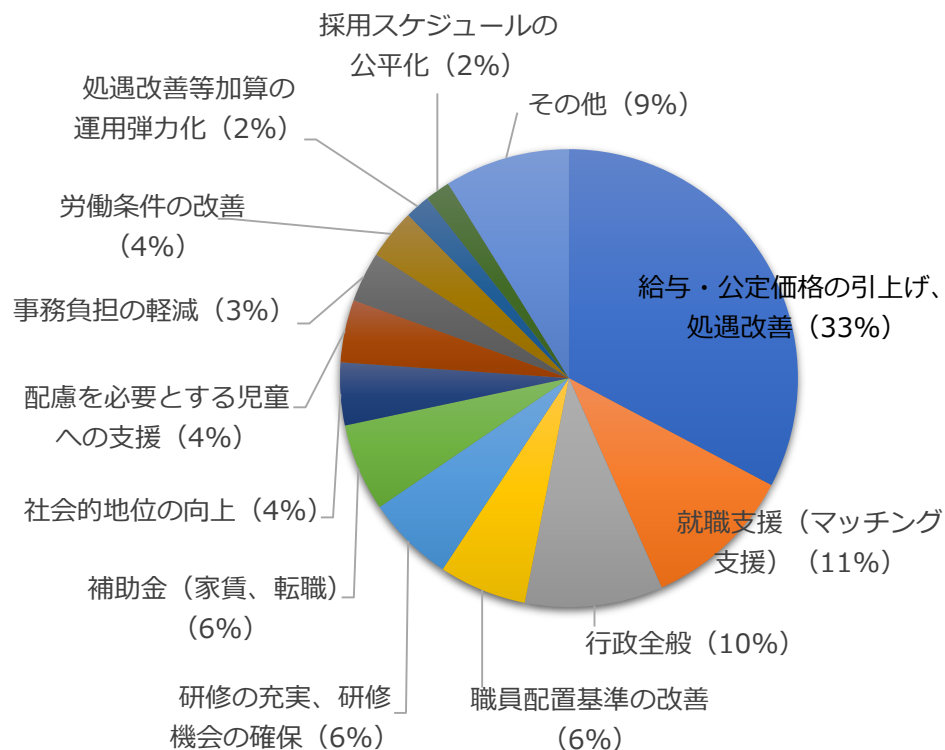
項目	合計	
賃金水準を引き上げる	38	18%
本人の希望を活かした配置を行う	30	14%
業務量を適正化する	26	12%
休日を取りやすいようにする	22	10%
残業を削減する	12	6%
仕事と家庭の両立支援策を充実させる	11	5%
目標管理を実施する	10	5%
研修の機会を充実させる	10	5%
子育て世代の職員に対する配慮を充実させる	10	5%
若手社員の仕事の裁量を高める	9	4%
福利厚生を充実させる	9	4%
職員の意見・提案を教育方針に反映させる	8	4%
上司によるフォローアップ体制を整備する	6	3%
メンタルヘルス対策を行う	5	2%
パワハラ・セクハラのない職場をつくる	0	0%
その他	4	2%
特段何も取り組んでいない	5	2%
<b>合計</b>	<b>215</b>	<b>100%</b>



※上位3つまで回答のあった項目を全て計上

## ■ 職員の採用や職場定着にあたり、行政機関が実施すべき事業や要望等（自由記載）

項目	合計	
給与・公定価格の引上げ、処遇改善	37	33%
就職支援（マッチング支援）	12	11%
行政全般	11	10%
職員配置基準の改善	7	6%
研修の充実、研修機会の確保	7	6%
補助金（家賃、転職）	7	6%
社会的地位の向上	5	4%
配慮を必要とする児童への支援	5	4%
事務負担の軽減	4	4%
労働条件の改善	4	4%
処遇改善等加算の運用弾力化	2	2%
採用スケジュールの公平化	2	2%
その他	10	9%
<b>合計</b>	<b>113</b>	<b>100%</b>



※複数項目の記載は個別に計上

<その他の理由（各1件）>

修学資金貸付制度の改善、学生への情報提供、養成校への支援、  
災害時の対応基準、職員（保育士）の派遣、潜在保育士へのアプローチ、  
補助金（看護師）、産休・育休代替保育士への補助、  
子どもたちの居場所の充実、啓発活動

# (集計データ)

## ■ 保育所（105施設）

公定価格上の配置数：1,151人

正：正規職員  
非：非正規職員  
フ：フルタイム  
短：短時間勤務  
休：産休・育休・病休中等

区 分	実人数（実際に雇用している人員数）							更に配置を希望する人員数							
	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	
園長	102	0	0	2	1	0	105	1	0	-	0	0	-	1	
副園長・主任保育士	130	0	0	0	0	0	130	1	0	-	0	0	-	1	
保育士	0歳児	133	2	5	54	53	9	256	16	0	-	13	0	-	29
	1歳児・2歳児	321	9	11	163	123	1	628	11	0	-	13	4	-	28
	3歳児	132	2	1	33	25	1	194	2	0	-	6	1	-	9
	4歳児・5歳児	223	1	1	34	29	0	288	4	0	-	6	2	-	12
	その他【※1】	48	9	17	63	92	1	230	6	1	-	5	6	-	18
看護師、准看護師、保健師等【※2】	23	2	0	16	14	1	56	2	0	-	1	1	-	4	
調理員	188	4	6	64	71	3	336	2	0	-	1	4	-	7	
事務職員	31	3	1	6	13	0	54	2	0	-	3	0	-	5	
その他職員	4	0	0	14	48	1	67	0	0	-	3	3	-	6	
<b>合計</b>	<b>1,335</b>	<b>32</b>	<b>42</b>	<b>449</b>	<b>469</b>	<b>17</b>	<b>2,344</b>	<b>47</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>51</b>	<b>21</b>	<b>-</b>	<b>120</b>	

【※1】 クラスを担当しないフリーの保育士、乳児保育に係る看護師、准看護師、保健師のみなし保育士、及び保育士の配置特例による幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭のみなし保育士を含む

【※2】 みなし保育士として保育業務に従事させる者は含まない

### <実人数より更に配置を希望する理由>

- ・ 職員の負担軽減、保育の質の向上（15）
- ・ 職員の適正配置（12）
- ・ 配慮を必要とする児童への対応（9）
- ・ 途中入所児の対応（8）
- ・ 職員の代替確保（産休・育休・病休、研修、退職）（5）
- ・ 煩雑な事務への対応（2）
- ・ 保健衛生・幼児の健康管理担当の看護師の配置、アレルギー対応（2）

## ■認定こども園（61施設）

正：正規職員  
非：非正規職員  
フ：フルタイム  
短：短時間勤務  
休：産休・育休・病休中等

区 分	実人数（実際に雇用している人員数）							更に配置を希望する人員数							
	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	
園長	60	1	0	0	0	0	61	0	0	-	0	0	-	0	
副園長・主幹保育教諭	140	0	0	2	0	0	142	0	0	-	0	0	-	0	
保育教諭	0歳児	87	1	3	30	54	1	176	13	0	-	5	4	-	22
	1歳児・2歳児	233	5	1	73	127	3	442	11	0	-	2	4	-	17
	3歳児	140	1	3	18	43	0	205	3	1	-	1	2	-	7
	4歳児・5歳児	216	2	0	15	42	1	276	9	1	-	0	4	-	14
	その他【※1】	66	5	9	23	83	9	195	6	0	-	5	7	-	18
看護師、准看護師、 保健師等【※2】	7	0	0	5	18	0	30	1	0	-	0	1	-	2	
調理員	87	2	2	27	71	4	193	0	0	-	1	1	-	2	
事務職員	42	1	0	10	25	1	79	1	0	-	0	0	-	1	
その他職員	33	4	0	19	132	2	190	0	0	-	0	1	-	1	
<b>合計</b>	<b>1,111</b>	<b>22</b>	<b>18</b>	<b>222</b>	<b>595</b>	<b>21</b>	<b>1,989</b>	<b>44</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>14</b>	<b>24</b>	<b>-</b>	<b>84</b>	

【※1】 クラスを担当しないフリーの保育士、乳児保育に係る看護師、准看護師、保健師のみなし保育士、及び保育士の配置特例による幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭のみなし保育士を含む

【※2】 みなし保育士として保育業務に従事させる者は含めない

### <実人数より更に配置を希望する理由>

- ・職員の負担軽減、保育の質の向上（7）
- ・途中入所児の対応（7）
- ・職員の適正配置（3）
- ・配慮を必要とする児童への対応（2）
- ・職員の代替確保（産休・育休・病休、研修、退職）（2）
- ・煩雑な事務への対応（1）
- ・保健衛生・幼児の健康管理担当の看護師の配置（1）

## ■ 私立幼稚園（13施設）

正：正規職員      フ：フルタイム  
 非：非正規職員      短：短時間勤務  
                                  休：産休・育休・病休中等

区 分	実人数（実際に雇用している人員数）							更に配置を希望する人員数						
	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計
園長	13	0	0	0	0	0	13	0	0	-	0	0	-	0
副園長又は教頭	4	0	0	0	0	0	4	0	0	-	0	0	-	0
教諭	主幹教諭	6	0	0	0	0	6	0	0	-	0	0	-	0
	3歳児・満3歳児	18	0	0	0	5	23	0	0	-	0	0	-	0
	4歳児・5歳児	27	0	0	0	2	29	0	0	-	0	0	-	0
	その他【※1】	4	2	0	1	22	29	0	0	-	1	0	-	1
事務職員	6	0	0	0	2	8	0	0		0	1		1	
その他職員	2	1	0	1	10	14	0	0	-	0	0	-	0	
<b>合計</b>	<b>80</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>41</b>	<b>0</b>	<b>126</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>2</b>

【※1】 クラスを担当しない等の幼稚園教諭

<実人数より更に配置を希望する理由>

- ・職員の負担軽減、保育の質の向上（1）
- ・途中入所児の対応（1）



## ■ 私学助成園（7施設）

正：正規職員  
非：非正規職員  
フ：フルタイム  
短：短時間勤務  
休：産休・育休・病休中等

区 分	実人数（実際に雇用している人員数）							更に配置を希望する人員数						
	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計	正/フ	正/短	正/休	非/フ	非/短	非/休	合計
園長	7	0	0	0	0	0	7	0	0	-	0	0		0
副園長又は教頭	2	0	0	0	0	0	2	0	0	-	0	0		0
教諭	主幹教諭	5	0	0	0	0	5	0	0	-	0	0		0
	3歳児	16	0	0	0	5	21	2	0	-	0	1		3
	4歳児	14	0	0	2	0	16	0	0	-	0	1		1
	5歳児	12	0	0	1	3	16	0	0		0	0		0
	その他【※1】	14	0	1	2	9	26	3	0	-	0	0		3
事務職員	7	1	0	0	2	0	10	1	1		0	0		2
その他職員	6	2	0	1	7	0	16	0	0	-	0	2		2
<b>合計</b>	<b>83</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>26</b>	<b>0</b>	<b>119</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>4</b>		<b>11</b>

【※1】クラスを担当しない等の幼稚園教諭

<実人数より更に配置を希望する理由>

- ・配慮を必要とする児童への対応（3）
- ・途中入所児の対応（2）
- ・煩雑な事務への対応（2）
- ・職員の負担軽減、保育の質の向上（1）